

令和6年度 事業計画

基本方針

昨年5月、新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが「5類」となって以降、多くのイベントや行事が通常どおり開催され、観光地の人出や交通機関の利用が回復しつつあります。また新潟空港の国際線の再開や、トキエアの就航、そして佐渡金山の世界文化遺産登録が期待されるなど、今後さらに多くの方が新潟県を訪れる環境が整ってきています。

令和6年度は、この回復の流れを確かなものとし、さらに多くの方から長岡を訪れていただくために、長岡花火や日本酒、食、花などの、長岡の特徴や強みを生かした観光誘客と情報発信、コンベンションの推進に取り組んでまいります。インバウンドについては、外国の方にまず長岡を知ってもらい、訪れてもらうきっかけとなるよう、商談会や旅行会社訪問を積極的に行います。

これらの取り組みを通じて、来訪者の増加を図り、長岡のまちの魅力の向上と、地域経済の活性化につながるよう、各事業を推進してまいります。

※（ ）内は前年度予算

[I] コンベンション推進事業

533万円（414万円）

令和5年度に長岡市内で開催された学会や大会、国際会議などのコンベンションは、開催件数・総参加者ともにコロナ禍前を上回りました。令和6年度もコンベンション開催による地域経済活性化のため、長岡の魅力とおもてなしをPRし誘致を進めてまいります。

1 コンベンション誘致活動事業

139万円（96万円）

(1) 誘致セールスと開催情報の収集

- ア コンベンション主催者（学協会本部・キーパーソン等）への誘致セールスを継続し、長岡開催のメリットを提案します。
- イ コンベンションの開催情報は、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）や新潟県観光文化スポーツ部、東北地区コンベンション推進協議会等、関係機関との連携により収集に努めます。
- ウ スポーツ大会の開催情報は、長岡市及び長岡市スポーツ協会、新潟県観光文化スポーツ部等との連携により収集に努めます。

(2) コンベンション開催環境の発信

- ア 国内最大規模の商談イベントである国際MICEエキスポ（IME）や、東北地区コンベンション推進協議会が主催する商談会に出展し、長岡開催のメリットをアピールします。
- イ 新潟県観光文化スポーツ部のウェブサイト「新潟MICEプロモーション」を通じて、長岡の開催環境の優位性を発信します。
- ウ 長岡MICE誘致動画（国内用・海外用）を市内4大学1高専に紹介し、開催地検討時での活用を促しながら開催誘致を進めます。

エ 市内のMICE施設情報と開催助成金制度等を掲載したパンフレットを、協会ホームページに掲載し市内外に発信します。

また、コンベンションカレンダー（コンベンション用・イベント用）を作成し、市内で開催されるMICE情報を会員に提供します。

2 コンベンション支援活動事業

394万円（318万円）

(1) コンベンション開催補助金

アトラクション・エクスカージョン・貸切バス等の利用に対して補助金による助成を行い、心に残る開催となるよう支援します。また、インバウンド需要に備え、国外参加者が20名以上のコンベンションには増額支援します。

(2) 歓迎看板の設置とオリジナルグッズ等の提供

一定規模以上のコンベンション開催には、長岡駅新幹線改札口に歓迎看板を設置します。また、オリジナルデザインのコンgresバッグやまち歩きガイドマップを提供し、市内観光や飲食店利用に繋がります。

(3) 長岡ならではの開催支援

主催者や参加者から好評いただいている「長岡の地酒振舞い」を継続するとともに、長岡ならではのおもてなしプログラムを提案します。

(4) エクスカージョンの充実

各種学会や大会で行われるエクスカージョンについては、長岡の歴史や文化、地元の特色を生かした食の紹介など、会員との連携によりニーズに応じたきめ細かいサービスを提供するとともに魅力あるプランを提案します。

【別事務局事業として実施】

■長岡ロケなび

(1) フィルムコミッション支援

ロケーション撮影に伴う本市のイメージアップや、宿泊又は飲食など直接的および間接的な経済効果に繋がるよう、新潟県FC協議会と連携したロケ誘致活動を長岡ロケなびと協力します。併せて、長岡ロケなびの会員拡大活動と広報活動に協力してまいります。

[Ⅱ] 観光振興事業**1,504万円（1,623万円）**

長岡の主な観光素材である花火・地酒・歴史文化・食・花・錦鯉などを観光誘客の要として強化し、同時に、インバウンドの誘客強化と報奨金制度を実施して長岡への訪問を推進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を目指します。

1 観光誘客事業**312万円（382万円）****(1) 関係団体との連携**

市内観光協会、飲食店組合、ホテル旅館連盟、観光施設などと連携を図り新たな観光素材の開発や提案を行い誘客に努めます。

(2) 広域観光連携の取組み

中越地区広域観光連盟、新潟県観光協会(長岡・柏崎エリア)との連携を強化し、国内外に向けた情報発信や売れ筋コンテンツを融合させ誘客に取り組めます。

2 インバウンド推進事業**311万円（292万円）****(1) 誘客セールス・プロモーション**

海外の旅行会社等と商談する日本政府観光局（JNTO）主催のトラベル&MICEマートに出展します。

また、新潟県と連携し、台湾・韓国・シンガポール・タイ等、海外の旅行会社セールスや誘客プロモーションを実施するとともに、国内のランドオペレーター（インバウンド手配会社）へもセールスを行い、インバウンド誘客を推進します。

(2) 国内ランドオペレーター（インバウンド手配会社）向け報奨金制度【新規】

インバウンド客の宿泊や食事を、長岡市内の施設に誘導および手配をした国内ランドオペレーターに対し、報奨金を支払う制度を実施します。

3 観光行事開催・支援事業**302万円（262万円）**

「悠久山桜まつり」でのライトアップや、「福島江観桜会」を実施いたします。

また、「雪しか祭り」など四季のまつりを関係機関と連携し、安全対策を徹底し実施・支援します。

4 長岡まつり観光ふれあい広場事業**241万円（321万円）**

長岡まつり大花大会開催に伴い、来場者に長岡周辺の観光情報をPRする「観光ふれあい広場」を8月2日の昼行事として実施します。市内各観光協会が協力した長岡地域全体の観光PRに加え、中越地区での広域観光PRを実施します。

5 着地環境整備事業**132万円（223万円）****(1) シティプロモーション関連の取組み**

- ア 長岡の食、花、地酒、醸造文化などを活用した取り組みを長岡市と連携を図り展開します。
- イ 「新潟アルビレックスBB」と連携した誘客を支援します。

(2) 「越後雪割草街道」推進の取組み

「国営越後丘陵公園」「雪国植物園」「本山村田妙法寺」柏崎市の「大崎雪割草の里」の4つの花場と協賛施設を連携させたスタンプラリーによる誘客を図ります。

また、越後交通、長岡市ハイヤー協会と連携し「雪割草花場巡りツアー」や駅から観タクン「国営越後丘陵公園」、「雪国植物園」コースの二次交通の運行に協力します。

(3) 二次交通運行の整備

コロナ以降加速する個人旅行への移行を踏まえ、二次交通商品「駅から観タクン」を長岡市ハイヤー協会と連携し引き続き実施します。加えて関係施設による「観タクンお立ち寄りちよっぴりプレゼント」を継続し、お客さまへのおもてなし機運の醸成に取組みます。

(4) 「長岡地酒塾」の取組みと「十分杯」の活用

長岡の地酒をPRするため「長岡地酒塾」を商品化し蔵元と飲食店の協力のもと、旅行会社に通年で販売を行い、長岡の地酒の魅力発信と地域経済の活性化を高めます。

また、各種イベント出展時等に「十分杯」を活用した長岡の歴史と酒を融合させた宣伝を展開し誘客を図ります。

(5) 長岡まつり大花火大会の関係機関との連携による取組み

長岡まつり特別企画として、長岡エリアを巡る有料観覧席付き花火ツアーや食事付き長岡花火講話を企画商品化し長岡まつり大花火大会の付加価値商品を旅行会社に提案します。

6 観光情報発信事業

199万円（131万円）

(1) 観光素材データ整備の取組み

各地域四季折々の観光素材データを新たに収集し、動画化による訴求力の向上に努め旅行会社等へのPR・提供を図ります。

(2) ホームページによる情報発信の取組み

ホームページによるタイムリーな情報発信に努めるほか、モデルコースの提案や特集ページの充実、印象的な画像の掲載により、交流人口の拡充を図ります。

また、新たに団体・グループ用のWEB資料集を掲載し教育旅行用WEB資料集と共に団体客の誘客拡大を図ります。

英語ページを充実させ、新潟県観光協会や市内各観光協会との連携を強化することで、より幅広い情報発信に努め、PRの拡大も図ります。

(3) SNS等による情報発信の取組み

協会公式Facebook、Instagram、YouTubeを活用し「長岡の魅力」の情報を発信します。

また、幅広い年齢層におけるスマホ保有率が向上していることから、広告展開を積極的に行い、フォロワー数の増加を意識したタイムリーな観光情報、長岡のグルメ、物産を定期的に投稿します。

(4) PR・イベントキャラバンの取組み

県内、首都圏向けに新潟県観光協会やJR等と連携し、観光PRイベント等に参加します。
また、サッカーアルビレックス新潟等と連携し、ビッグスワンホームゲーム等での観光PRイベントなどに参加いたします。

(5) 観光商談会などを通じた誘致の取組み

新潟県観光協会や旅行会社が主催する観光商談会に参加し、長岡で開催される花火大会や長岡の地酒をはじめとする観光素材を首都圏、中部、関西圏、近隣県にPRして旅行の商品化を推進します。

また、必要に応じて、首都圏、中部、関西の旅行会社を訪問し長岡エリアへの誘客を促進します。

7 育成支援事業

7万円(12万円)

(1) 長岡観光ボランティアガイドの会への支援

ア 需要増加が著しい摂田屋について、現在ガイド会に所属しているガイド向けにスキルアップ研修を行い、実践に役立つガイド力の向上を支援します。

イ ガイド申込の増加とガイドの高齢化によるガイド不足を解消するため、隔年開催のボランティアガイド入門講座を毎年開催とし、新規会員確保のための支援を行います。

ウ ワイヤレスガイドシステムの使用を強化し、来訪者及びガイドの安全確保、サービス向上、近隣住民への騒音防止対策を踏まえた活動を支援します。

(2) 通訳ボランティア活動の取組み

インバウンド需要が回復し、長岡まつり大花火大会等、大型イベント開催時に多くの外国人観光客の来岡が見込まれるため、通訳ボランティアの確保に努めます。

【別事務局事業として実施】

■中越地区広域観光連盟

(1) 近隣市町観光協会・市内観光協会と連携した取組み

中越地区広域観光連盟(長岡市・柏崎市・小千谷市・見附市・出雲崎町)事務局の運営を通じ、中越地域の新たな観光資源の情報を国内外に発信したり、THE NIIGATA、JR上野産直市での観光PRや物販を実施し、首都圏からの誘客を図ります。

〔Ⅲ〕長岡観光ボランティアガイド事業費

46万円(40万円)

長岡観光ボランティアガイド手配の円滑な運営を図るため、長岡観光ナビ掲載の長岡観光ボランティアガイドの案内内容を利用しやすい内容に改善し利用の拡大を図ります。

また、長岡観光ボランティアガイドの会の自立活動支援を図ると共に業務の効率化、収益確保に向け取り組みます。

[IV] 物産振興事業**24万円(24万円)**

首都圏等で開催される新潟フェアなどのイベントを活用して長岡の物産PRや長岡まつり、JRA新潟競馬場などのイベントに会員との連携を図りながら出店し、物産振興に努めます。

[V] 広報宣伝事業**402万円(309万円)****1 インターネット発信事業****381万円(288万円)**

「長岡観光ナビ」において、インターネットを利用する人の立場に立ったコンテンツの作成とキーワードを意識した発信に努めます。また、花畑や植物園などで花を楽しむことを旅の目的としている観光客の取り込みを図るため、長岡の花カレンダーや開花状況、周辺の観光情報を併せてホームページに組み込み、「旅マエ」情報を盛り込んだページを作成します。

2 その他宣伝事業**21万円(21万円)**

「長岡観光ナビ」の分析結果から、より交流人口の拡大につながる媒体を厳選し、観光情報などを積極的にPRします。また、「FMながおか」で、週1回長岡の観光情報や最新イベントの情報等を発信します。

[VI] 長岡駅観光案内所運営事業**820万円(727万円)**

公共交通機関を利用し来訪される観光客等の玄関口として、英語を話せるスタッフを駐在させ、多様なニーズに対応するほか、案内所間とのネットワークにより情報共有を図ります。

また、英語版フェイスブックなどのSNSツールを活用し、案内所に立ち寄った外国人とのコミュニケーションを図りながら積極的に情報発信してまいります。

引き続きタブレットを活用した観光案内を試みるなど、DX化を検討してまいります。

[VII] 旅行サービス手配事業**389万円(420万円)**

新潟県知事認可による旅行サービス手配業登録に基づき、長岡市内で開催されるイベントや旅行商品について、宿泊・運輸等の仕入れ斡旋を行います。

[VIII] 販売事業**190万円(190万円)**

河井継之助記念館での書籍の販売や御城印、大花火音頭CDの販売を通じ、来訪者の便に供するよう努めます。

[IX]長岡駅陳列ケース運営事業**130万円（130万円）**

JR 長岡駅新幹線コンコース内の陳列スペースを有効活用し、県内外からの来訪者へ協会会員の物産紹介を行うとともに、市内各地域の観光情報を効果的に発信します。

[X]観光客受入れ関係事業**256万円（250万円）**

中越文化・観光産業支援機構の一員として物品の維持管理を行います。

[XI] 管理費**7,321万円（6,967万円）**

効率的な組織運営に努めるほか、広域観光の推進及び効果的な事業展開を図るため、財政基盤の一つである会員増に努め、ネットワーク強化を図ります。